

部分説明

A 扉の調整

注)扉の水平・左右調整はヒンジDのボルトをゆるめて調整して下さい。

()内寸法はH:12を示す。

B 埋込金具

○埋込金具を埋込んで下さい。埋込金具のリングをL形ボルトに掛ると容易にロックできます。又、市販の南京錠で支持金具と埋込金具の間で施錠できます。

御使用上の注意

- 扉を持って、上に力を加えることにより扉を開けられます。
- 引手を持って、扉の先端を真下に引下げるにより、アームが回転し扉を閉じられます。
- 必ず扉の先端を真下に引下げてからアームを回転させて下さい。

注) 埋込金具のリングをL形ボルトに掛ると容易にロックできます。又市販の南京錠で支持金具と埋込金具との間で施錠できます。

注) 扉に乗ったり、ゆすったりして遊ばないよう特にお子様にご注意して下さい。

注) 扉の開閉は静かに行なって下さい。

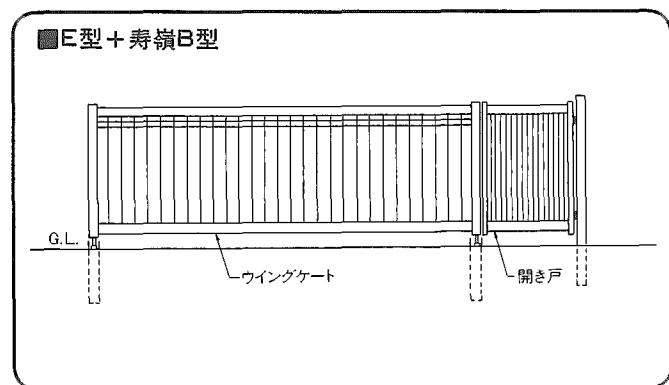
注) 扉を施錠した状態で無理に力を加えないで下さい。

フック棒の取り付け

一方の柱にL形ボルトをセットしフック棒を吊下げて下さい。他方の柱にM6×16φ六角ステボルトで穴をふさいで下さい。

ウイングゲート 開き戸

取説番号 ME-43



●開き戸は、本体右・左側のどちらにもつけられます。

施工順序

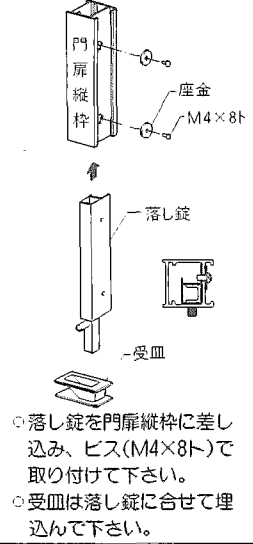
1 門柱・ヒンジ扉の取付方法

○ヒンジ取付方法

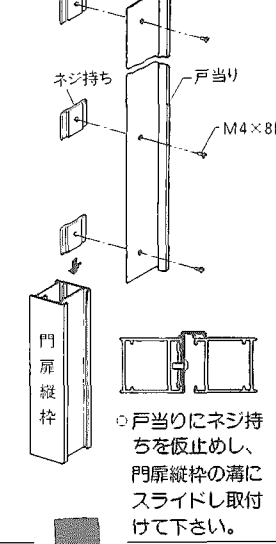
- 門柱用取付
 - 調整ライナー・持ち送りをボルトM8×30φで門柱に取付けて下さい。
- 門扉側取付
 - ヒンジボとネジ持ちをボルトM6×15φで仮止めし、門扉側枠の溝に取付けて下さい。
 - ヒンジピンを、ヒンジボと持ち送りに図のように通し、割ピンを取付けて下さい。
 - 調整方法
 - ①左右調整巾10mm(±5mm)持ち送りで行なって下さい。
 - ②前後調整巾2~4mm調整ライナーを抜き差しして行なって下さい。
 - ③上下調整、門扉側枠の溝で行なって下さい。

車庫まわり

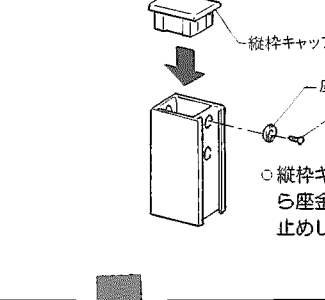
2 落とし錠の取付方法 〔モノクローム1型〕



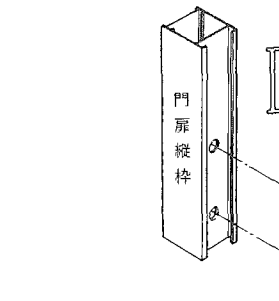
3 長尺戸当りの取付方法



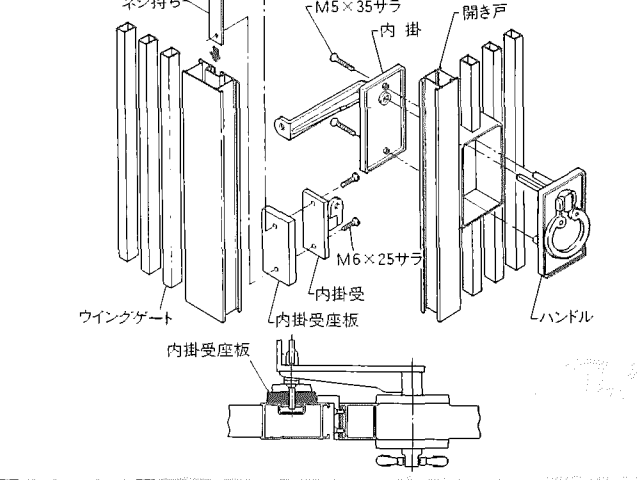
5 縦枠キャップの取付方法



6 孔フサギの取付方法



4 内掛錠の取付方法

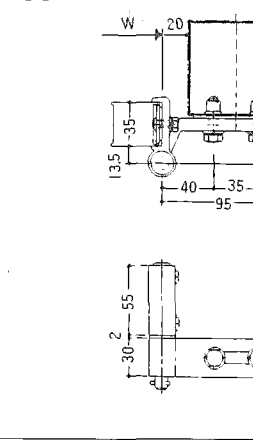


ご使用上の注意

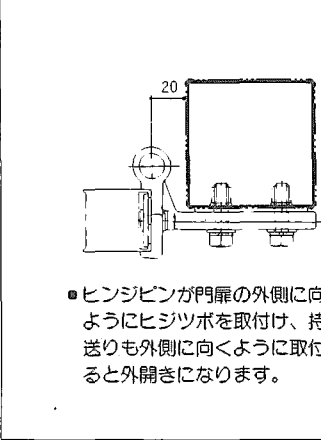
1. ウイングゲートを開閉する時は、必ず開き戸を開けてから、開閉して下さい。
2. 扉に乗ったり、ゆすったりして遊ばないように特にお子様にご注意下さい。
3. 扉の開閉は静かに行なって下さい。
4. 扉をロック、又は施錠した状態で無理に力を加えないで下さい。

部分説明

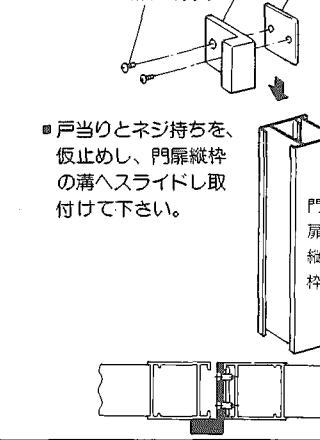
A ヒンジ〔75角門柱〕



B ヒンジ〔外開き用取付け〕



C 戸当りピース〔寿嶺用〕

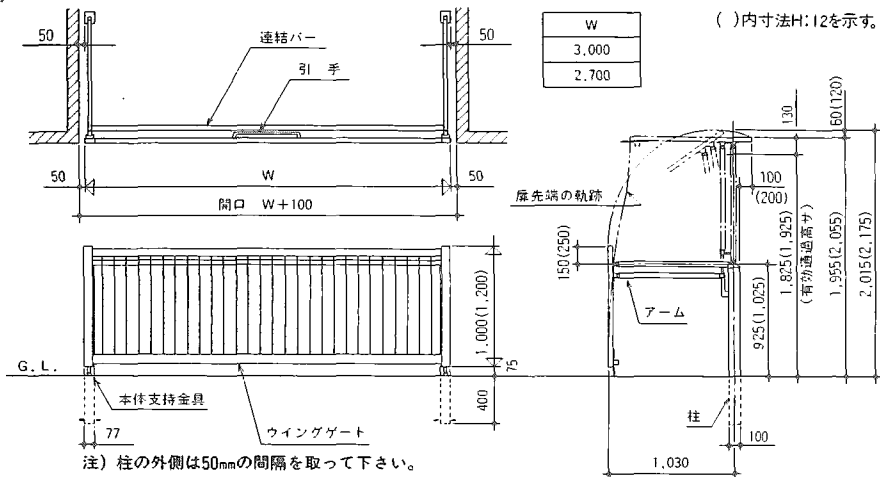


扉の厚み

基本納まり図

単独納まり図

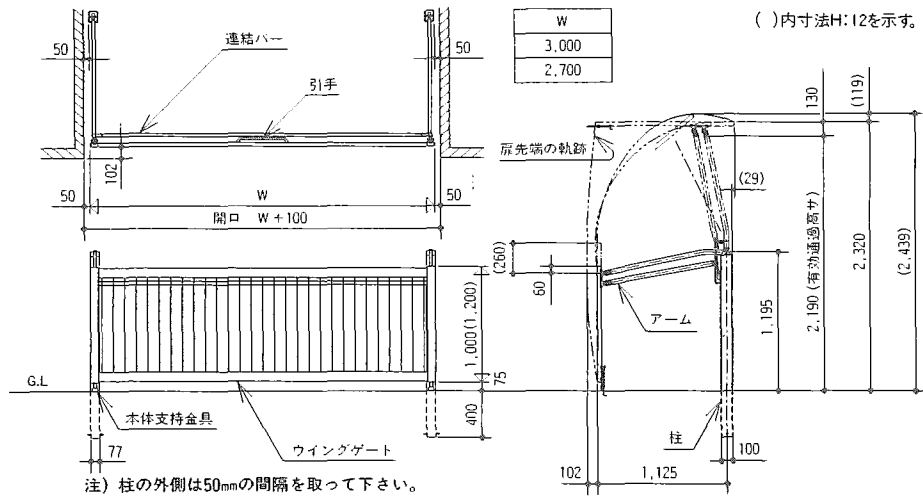
W寸法は、2700ミリと3000ミリの2種類です。



標準タイプ

注) 柱の外側は50mmの間隔を取って下さい。

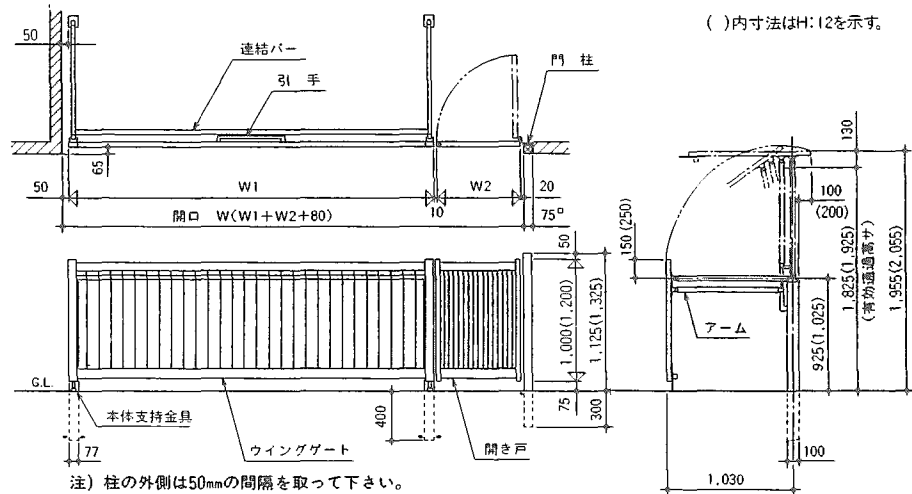
ハイルーフタイプ



注) 柱の外側は50mmの間隔を取って下さい。

開き戸付納まり図

●本図は、標準タイプです。
ハイルーフタイプにも開き戸付にすることができます。



注) 柱の外側は50mmの間隔を取って下さい。

梱包内明細

名称		梱包内容	名称	梱包内容
※各型共通	本体セット	3000×1000 2700×1000	開き戸用門柱	柱1本、門柱キャップ1コ、内掛錠受板1コ アンカー棒2本、ヒンジ片開きセット1組 戸当りピース1コ、取付ビス
	柱セット	3000用 2700用		
		扉本体1枚、連結バー1本、縦框キャップ4コ 引手セット1又は3セット、穴フサギ4又は8コ取付ビス		
		柱・左右各1本、本体支持金具2本、埋込金具1コ、アンカー棒2本、ヒンジセット2組 取付ビス、取付説明書		

※G型・D型本体巾3000ミリ・2700ミリとは、使用する柱が異なります。